



## 自転車を使用した港湾施設点検訓練を実施しました

清水港湾事務所では、大規模災害発生時の応急対応能力の向上のため、交通手段が使えなくなった場合を想定した、自転車による港湾施設点検訓練を実施しました。事務所職員4名により、三保、興津の各方面に向かう2班体制で行いました。

訓練の結果、各施設までの所要時間・路面状況・入場手段、点検に用いる資機材の運搬方法などを把握することができました。清水港湾事務所では引き続き、このような実践的な訓練を実施し、災害対応力の強化を推進してまいります。

### 1. 実施概要

日時：令和6年11月28日（木）13：15～16：30

場所：清水港港湾施設

うち興津地区、袖師地区、江尻地区方面点検班2名

日の出地区、富士見地区、折戸地区、三保地区点検班2名

### 2. 実施内容等

- 清水港湾事務所（清水区日の出町）から、袖師・興津方面と折戸・三保方面に向かう各2名ずつのチームに分かれ、「パンクレスタイヤ自転車」に乗って出発。三保地区までは149分、興津埠頭までは148分で到着しました。
- 各埠頭に到着後、国有の岸壁や護岸、観測施設など、点検が必要な港湾施設すべてを巡回し、被災状況の情報管理を行う港湾情報サブシステムに点検結果を登録し、衛星携帯電話を使用した状況報告を実施しました。
- 通常時であれば、各施設までは車で移動しますが、災害時の燃料供給の途絶や道路の被災を想定し、当事務所にもパンクレスタイヤ自転車を2台配備しています。当該自転車は悪路に強いものの、通常の自転車よりも漕ぐ力があるため体力を消耗しやすいことがわかりました。
- 制限区域内や民有地内の港湾施設を点検する際には、災害時に円滑に入場を行うための手順を確認しておくこと、自転車で運搬できる資機材には限度があり事前に厳選しておく必要があることなどを、把握することができました。

### 3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所

沿岸防災対策室 高石（たかいし）

TEL：054-352-4149

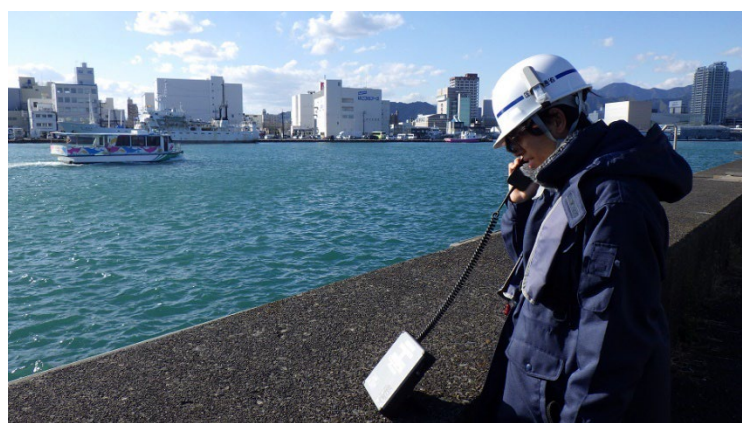
E-mail：[pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp](mailto:pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp)



事務所から出発(パンクレスタイヤ自転車)



施設点検の状況



衛星携帯電話を使用した通信訓練

施設名	港湾名	地区名	結果	コメント	写真 ファイル	点検日時	
三保防波堤	清水	三保	目視確認 できる損 傷なし	波高計確 認、問題な し	 1枚	2024/11/28 15:12	詳細 修正
新興津緑地	清水港	新興津	目視確認 できる損 傷なし	異常なし	 2枚	2024/11/28 15:02	詳細 修正
興津埠頭防波 堤	清水	興津	目視確認 できる損 傷なし	防波堤撤去 作業中	 3枚	2024/11/28 14:42	詳細 修正
三保船溜防波 堤	清水	三保	一部損傷 があるが 利用には 問題ない	亀裂有り	 1枚	2024/11/28 14:34	詳細 修正
興津13-14号 岸壁	清水	興津	目視確認 できる損 傷なし	鋼殻運搬用 台船が退避 中	 1枚	2024/11/28 14:32	詳細 修正

初動点検  
 詳細点検  
 その他被害  
 供用状況一覧  
 帳票管理

防災情報サブシステムへの登録状況